



会 社 案 内
Company Profile



株 式 会 社 テ ク モ ア

TECMOA CORPORATION

会社概要

「株式会社テクモア（=TECMOA）」の社名には、「技術（Tech）」を「もっと！（more）」という意味が込められております。更には、テクモア＝「手を組もう」という音の相似から「顧客・企業との協力関係や、地域・社会との連携を積極的に担っていく会社」という意図も表現しており、お客様と社会に貢献する企業を目指しています。

社 名	株式会社 テクモア http://www.tecmoa.co.jp	創 立	1989年 2月
代 表 者	代表取締役社長 稲田 敦	取引銀行	常陽銀行、足利銀行
事業内容	プラント機器関連の機械設計業務、その他機器設計業務、労働者派遣事業、 特定技能外国人紹介支援事業、アグリ事業など		

事業所所在地

◆ 本 社 財務グループ 〒311-4141 茨城県水戸市赤塚1丁目1978-6 吉田ビル2F TEL , FAX : 029-215-9618	◆日立事業所 家電事業グループ 〒316-0013 茨城県日立市千石町1-10-10 澤田ビル2F TEL : 0294-32-5311 FAX : 0294-32-5312
◆ ひたちなか事業所 技術グループ 〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町38 ひたちなかテクノセンター2F TEL : 029-212-3310 FAX : 029-212-3320	◆ テクモアファーム アグリ事業グループ 〒309-1625 茨城県笠間市来栖3114番地 TEL : 0296-71-4012 FAX : 0296-71-0312
<日立分室> 〒317-8585 茨城県日立市幸町3丁目1番1号 三菱パワー日立工場構内	

沿 革

1989年	2月	ひたちなか市に有限会社富士エンジニアリング設立（資本金300万円）
1991年	1月	資本金550万円に増資
1993年	2月	日立市旭町に本社移転
1996年	1月 7月	資本金1000万円に増資、株式会社富士エンジニアリングに組織変更 アウトソーシング事業開始
1999年	8月	労働者派遣事業許可取得（般08-020006）
2004年	8月 11月	ひたちなか市枝川に本社移転 社名を株式会社テクモアに変更
2006年	12月	水戸市元吉田町に本社移転
2008年	12月	日立事業所にて有料職業紹介派遣許可取得（08-ユ-300127）
2009年	3月	日立市大みか町に日立事業所開設 笠間市旭町に本社移転
2014年	7月	農業6次産業化支援事業開始
2016年	5月	「減圧ユニット乾燥システム」の実用新案取得（実願2016-001469）
2016年	6月	日立市千石町に日立事業所移転 ひたちなか市新光町（ひたちなかテクノセンター内）に技術グループ移転
2017年	9月	グループ会社テクモアファームを合併
2019年	11月	特定技能登録支援機関登録（19登-002953）
2021年	1月	水戸市赤塚に本社移転

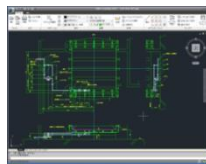
◆ 技術支援事業 ◆

創業当初からのコア事業として県内大手メーカーを中心に、発電設備用プラント機器や省力化機器など機械設計を主に行っております。その他、3次元CADを活用しての3Dモデリングや3Dプリンター（粉末焼結造形法）による造形サービスや農業・食品機器などの設計支援及び製造販売も行っております。

■ 機械設計・製図受託業務

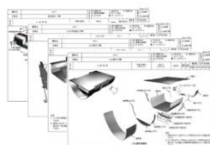
○プラント機器関連の設計

- ・発電設備用熱交換器の設計製図
- ・応力、強度計算
- ・圧力容器の設計及び検討、製図



○テクニカルドキュメントの製作

- ・技術資料、作業要領書
- ・機器取扱説明書

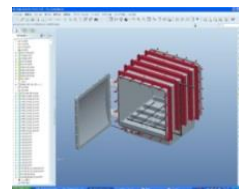


○電子機器関連の設計

- ・真空部品、駆動機器の設計製図
- ・薄物板金の設計製図
- ・装置筐体内部のレイアウト検討

○3Dモデリング

- ・機器の干渉、レイアウト検討に活用
- ・構造説明資料の活用
- ・デザインレビューへの活用
- ・3Dデータの制作



○技術系/事務系派遣（派08-020006）

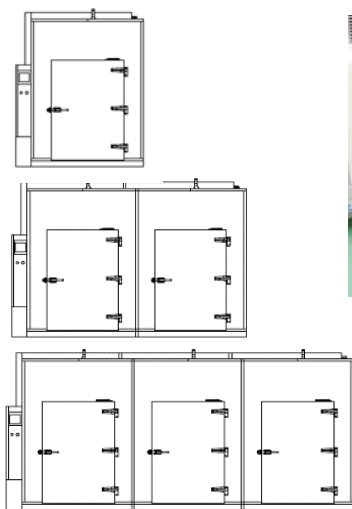
- ・一般事務、設計事務等
- ・プラント機器関連の設計・事務
- ・電子機器、装置筐体の設計製図
- ・電子機器のプリント基板回路設計

■ 機器設計業務

自社製品の設計製作や機器・機械関係の改良設計など、当社の技術で利便性が向上する製品の設計を行います。

○減圧ユニット乾燥機（実願2016-001469）

干し芋、ドライフルーツ、野菜などの乾燥機を設計製作
生産量に合わせ、ユニットタイプを選択できる量産型の乾燥機



○蒸し庫

さつまいも用の蒸し器
として、ボイラーと
組合わせて設計製作



○栗の鬼皮むき機

量産型タイプの
栗の鬼皮むき機を設計製作



■ 3D造形サービス

粉末焼結造形法の技術を活用し、開発期間の短縮、試作コスト削減を支援致します。

□プラント機器の 構造説明及び教育用

- 3Dデータ制作～造形モデルの製作まで
- 大型部品を一体で造形可能
- 構造説明、教育用、展示用、機能確認用に活用
- デザイン評価、プレゼンテーションに利用



□減圧ユニット乾燥機の 展示用(塗装有)



□オリジナル 名刺ホルダー



◆製造・生産派遣事業◆

弊社は長年製造メーカーの指導の下、日々「品質維持」「効率向上」を図り、主に家電製品の生産を中心に行っております。その他、情報制御用機器・車両用バッテリーの生産等、各種製造業務に携わっています。従来の製造ノウハウを基盤とし、メーカーと一体となりニーズの多様化に対応するスピーディーでより良い製品を製造・生産しております。

○生産工場における組立ライン業務全般、検査業務

○一般事務、貿易事務

○産業機器のメンテナンス

○労働者派遣事業（派08-020006）

○有料職業紹介事業（08-ユ-300127）



□セル方式による生産ライン



□射出成形機



□自動機



□縦型洗濯乾燥機の生産ライン



□体質改善活動

◆特定技能外国人紹介支援事業◆

深刻な労働力不足に対応する為、2019年4月に新設された在留資格「特定技能1号・2号」。これはより労働力がより不足している「14業種」に限られますが、従来の実習生制度とは大きく異なり専門分野の基礎知識やある程度の日本語能力を有している為、即戦力となる人材を受入れる為のものです。しかし、外国人採用の複雑な手続きや労働環境等のリスクから外国人の受入れを見送る企業様も少なくありません。

そこで、弊社は登録支援機関として特定技能外国人のご紹介、生活ガイダンス個別相談、日本語学習支援などを適切に行い、これらの問題に対応して参ります。

○登録支援機関（19登-002953）

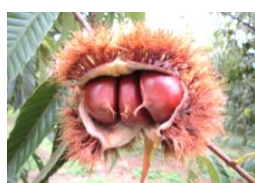


飲食料品製造業で活躍する特定技能外国人

◆アグリ事業◆

生産(1次産業)・加工(2次産業)・販売(3次産業)を組み合わせた6次産業化の推進として、主にイチゴ・栗の生鮮品販売、それらの加工品の企画や商品開発に取り組んでおります。また、茨城県の代表的な農産品である、さつまいもの加工品・干し芋を、提携先の工場と協力しながら製造・販売しております。全国の生産者や生産組合とのパイプを活かして、様々な農産品も取り扱っております。

○イチゴや栗の販売



○さつまいも加工品(干し芋等)の販売

○栗・イチゴペーストの販売

